

全業種にわたる 労働災害防止推進運動実施中

名古屋北労働災害防止推進運動協議会

最新の名古屋北労働基準監督署管内労働災害発生状況をお知らせします。

【災害の現状】

- 名古屋北監督署管内で、1月に報告された災害発生件数は58件で12月に報告された89件と比べ31件少なくなりました。しかし、昨年同期と比較すると、86件増加しています。
- 死亡災害は、昨年同期の12件より8件少ない4件となっています。死亡災害ゼロを目指しましょう。

毎年、新入社員の労働災害が発生しています。

社会人生活の第一歩は、**安全第一**からスタート!

平成31年 名古屋北労働基準監督署の労働災害発生状況

(件)

業種	平成31年		昨年同期	
	1月受付件数	30年発生件数	平成30年1月	昨年同期との比較
製造業	11	217	200 (3)	17
建設業	4	82 (1)	93 (4)	-11
運輸交通業	9	158 (1)	141 (1)	17
貨物取扱業	3	31	20	11
商業	12	201 (1)	179 (1)	22
保健衛生業	5	73 (1)	46	27
接客娯楽業	1	59	71	-12
清掃・ビルメン業	3	92	74 (1)	18
その他の事業	10	149	152 (2)	-3
合計	58	1062 (4)	976 (12)	86

()内は死亡者数を内数で表す



さる1月22日、愛知労働局は「転倒予防体操」を披露しました。
愛知県内で平成30年11月末現在までに発生した労働災害は5890件で、そのうち転倒災害は1369件、全体の23%を占めています。このような状況から、愛知労働局では転倒しにくい身体づくりを進めるため「転倒予防体操」を制作しました。
当日は、名鉄グランドホテルで愛知労働局 桑原安全課長より「転倒というリスクを

愛知労働局が「転倒予防体操」を発表

正しくみつめ直し、労働者の体力を補強するため「転倒予防体操」を制作した。愛知労働局のホームページより動画をダウンロードできる。企業において活用していただきたい」と紹介がありました。
披露には、動画で体操実演協力を行ったトヨタ自動車㈱女子ソフトボール部レッドテリアーズのメンバーが参加し、会場の参加者約150名とともに「転倒予防体操」を行いました。(写真)
『転倒予防体操』(中京大学 渡邊航平准教授制作協力)は、自身の体重を利用してスクワットとつま先立ちを行うもので、ゆっくりとした動きの運動となっています。
【「転倒予防体操」ダウンロード先】
愛知労働局ホームページ↓「A I C H I W I S H」↓「転倒予防体操」